

# 事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

アリガタ 本人氏名	●●●●●●● ●●●●● 様	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/> 98 歳	要介護 2 移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 行き器 <input checked="" type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
報告者	●●●		発生(発見)日時	平成26年12月21日(日) 06:50 分頃						
場所	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> 拠点フロア <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
拠点より、ガタンと物音が聞こえた為様子確認すると、テレビ前で右半身を下にした状態で倒れている●●氏を発見する。物音がした際、職員は他入居者の居室にて起床介助をしている最中であった。居室の扉を3分の2程度閉めていた為、物音がするまで気付くことが出来ず、転倒を防ぐ事が出来なかった。また、5分前に居室内での様子確認しているも、ベッド上で休まれている状態であった。本人に状態確認すると、「右肘が痛いのよ」と話しながら右肘を摩っている様子見られる。意思疎通ははっきりとされており、本人も頭は打っていないとのこと。また、トイレへ行きたかったとのことで方向転換しようとした際に立ち眩みしてしまったと話あり。										
7:30 援助課長に事故の状況、内容を報告する 9:10 施設長にメッセンジャーにて事故の状況、経過を報告する 9:15 施設長補佐にメッセンジャーにて事故の状況、経過を報告する										
症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ( )				右肘					
右肘打ったと話される。転倒直後赤み、変色等見られていないが、時間経つに連れて出現していくと考えられる。その他、触診させて頂くも痛み訴え聞かれず。										
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
職員介助にて一度立ち上がって頂き、近くのソファに腰掛けて頂く。安静にして頂くよう声掛けにて促す。										
パーソナル	体温	36.5 °C	血圧	127 / 93 mmHg	脈拍	100 回/分	SPO2	%	計測時間	6:55
要因 原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 備品・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (熟睡されていた為5分後の行動を想定出来なかった為。 ・「トイレに行こうと思った」と本人より話あり。その為、トイレへ行こうと方向転換した際にバランスを崩され立ち眩みし、また、その際に職員の目が行き届いておらず転倒に繋がったのではないかと考えられる。)									
事故防止 対策	・朝6時に一度声を掛け起床して頂き、トイレの付き添い・着替えを行って頂く(起きられない場合、6時以降10分おきに見守りを行い、本人の様子確認する)。 ・方向転換する必要をなくす為に、居室のベッドの向きを変える対応を取る。 ・夜間トイレに起きて来られた際には付き添いを行う。									
家族への 説明	カンファレンスの必要性について		<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要							
年 月 日 ( )		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input type="checkbox"/> 電話		説明職員				
家族氏名								続柄		
ご家族様の希望により、大事でない事故以外は連絡しなくても良いとのことで、電話連絡せず。										